

有機性排水処理技術分野 実証要領の改定について

平成 29 年 11 月 20 日

1. (モデル事業) 初版 平成 15 年 8 月 7 日 公表
環境技術実証モデル事業
小規模事業場向け有機性排水処理技術 (厨房・食堂、食品工場関係)
2. 第 2 版 平成 16 年 4 月 28 日 公表
＜初版からの主な改訂内容＞
 - 事業体制に関する不整合の修正、重複する記述の整理
 - 流入水特性評価を削除し、関連事項を修正
 - 水質に関する最低試料採取頻度を設定
 - 「環境・衛生・安全計画」を実証試験計画に反映されるべきものとして削除
 - 実証試験結果報告書、実証試験計画の項目の整理
 - 実証申請書の改訂
 - 実証試験結果報告書概要フォームを暫定版として改訂
3. 第 3 版 平成 18 年 3 月 3 日 公表
＜第 2 版からの主な改訂内容＞
 - 実証試験実施体制の改訂 (実証運営機関の設置)
 - 水質実証項目に関する採取回数、頻度の改訂
 - 手数料に関する項目を追加
 - 実証試験の変更又は中止に関する項目を追加
 - 実証試験結果報告書概要フォーム (暫定版) の改訂
4. (本事業移行) 第 1 版 平成 20 年 6 月 13 日 公表
環境技術実証事業
小規模事業場向け有機性排水処理技術 (厨房・食堂、食品工場等関係) 実証試験要領
＜モデル事業第 3 版からの主な改訂内容＞
 - 実証事業実施体制の改訂
 - 対象技術範囲の改訂
 - 実証項目に関する項目の追加
 - 試験期間、試料採取に関する処理技術毎の整理
5. 第 2 版 平成 21 年 4 月 27 日 公表
＜第 1 版からの主な改訂内容＞
 - 汚泥発生量 (減量化) に関する実証試験方法の改訂
 - 週間試験の省略又は試験日数の削減の可能性を追加

6. 第3版 平成22年5月14日 公表
＜第2版からの主な改訂内容＞
実証試験期間、定期試験の省略又は短縮の可能性を追加
既存データの活用について追加
7. 第4版 平成23年5月10日 公表
＜第3版からの主な改訂内容＞
ロゴマークの交付について追加
8. (第5版) 平成24年3月29日 公表
＜第4版からの主な改訂内容＞
運営機関、実証機関の体制が大幅に改正されたことを受け、記述の整合による改訂
「小規模事業所向け」を削除し、広く技術を求めるような表現に改めた。
9. (第6版) 平成26年5月1日 公表
＜第5版からの主な改訂内容＞
事業運営要領や各分野との整合を図るために改訂
10. (第7版) 平成27年4月23日 公表
＜第6版からの主な改訂内容＞
対象技術のうち、汚泥の記述を改めた。報告書の作成における全分野の標準的な内容を統一することとしたためによる修正。
11. (第8版) 平成28年5月30日 公表
＜第7版からの主な改訂内容＞
報告書に使用するロゴマークの統一と環境技術実証事業の分野見直しの表記修正。
12. (第9版) 平成29年6月5日 公表
＜第8版からの主な改訂内容＞
ISO-ETV へ対応するため、「事業実施要領」において用語名が変更となったことから、「実証試験要領」を「実証要領」に変更（題名および本文）。さらに、対象技術審査要件、運転及び維持管理実証項目、水質分析方法の一部を修正した。